

② 大黒天 真木野 妙徳寺

境内に入ると正面に本堂、左側に大黒堂、右側に庫裡がある。本堂には日蓮上人、釈迦牟尼仏、多宝如来が祀られている。大黒天は明治時代に彫られた30cmほどの木像で、昔は甲子の日にはお詣りする人が絶えなかったといわれる。本寺は12月の最初の日の日に「星祭水行会」がある。これは善星皆来、悪星退散を願う行である。



① 吉祥天 小池 妙光寺

本尊は釈迦牟尼仏を安置する寺で、日蓮上人の孫弟子にあたる中老下野阿闍梨日忍により永和年間(1375~79)に開山開基されている。当初お寺は台地の寺山にあり10間四面の本堂と庫裡、書庫があったが、正徳2年(1712)に現在地へ移り、日忍の墓を建てた。明治35年の大火に遭い無住の時もあったが現在の本堂は平成2年に完成したものである。



⑧ 布袋尊 高津 観音寺

「けみ川みち」から参道を入り山門をくぐると正面に享保15年(1730)に再建された本堂があり、本尊十一面観世音菩薩が祀られている。本堂の前右側には高津観世音像、左側に太鼓腹で笑いかける布袋尊像が祀られている。左の坂道を登ると韓国式鐘楼、旧領主間宮氏の墓所、高津の地名に因む高津比咩神社などがあり、これをめぐると一興である。



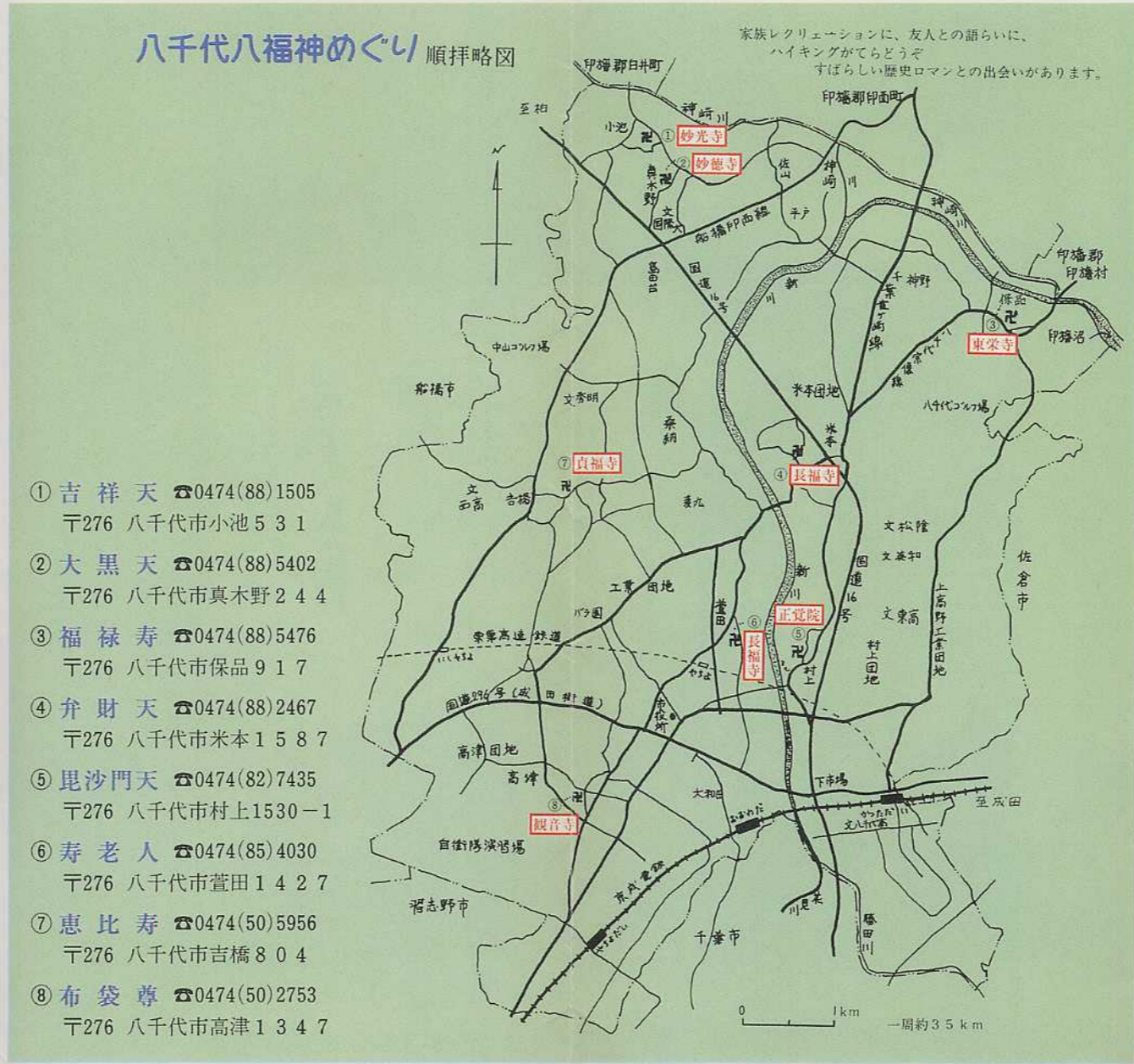
⑦ 恵比寿 吉橋 貞福寺

この寺は吉橋城址の中にあり周囲に土塁や空堀跡が残されている。参道正面から樹木に覆われた石段を登ると血流地藏菩薩と刻まれた石柱がある。本尊は木造地藏菩薩でその別名である。参道に添って六地藏、観音像供養塔、巡拝塔などの中に特異字体の名号塔が「徳本念仏塔」である。恵比寿さんは本堂前にお馴染みの姿で人々に微笑かけている。



③ 福祿寿 保品 東栄寺

山門をくぐると正面に本堂、左側に薬師堂、大師堂、妙見堂があり右側に庫裡がある。本堂には、薬師如来、不動明王などが祀られている。薬師堂には薬師如来、日光菩薩、十二神将などが祀られている。堂正面には変った絵馬が奉納されていて面白い。山門脇に並ぶ六地藏や石仏の微笑にふれるのも心暖まるものである。



④ 弁財天 米本 長福寺

真直ぐに続く参道入口の両脇に市指定文化財の戒壇石2基が建ち、その隣にあるお堂に弁財天が祀られている。この寺は宗祖道元禅師17世法孫による開山で、村上民部大輔が天文20辛亥年(1551)創立といわれ、米本城主村上綱清の菩提寺として知られている。本堂裏手の墓地には綱清の墓と伝えられる五輪塔(市指定文化財)がある。



⑥ 寿老人 萱田 長福寺

「萱田の赤寺」として親しまれているこの寺は朱色の山門とその脇の六地藏が訪れる人を迎えてくれる。本尊は阿弥陀如来で長享元年(1487)に創建されたが火災により焼失し、元和2年(1616)定有法印により再建された。参道正面に本堂があり、左側に大師堂(吉橋大師講21番札所)がある。寿老人は本堂脇の台座の上から人々を見守っている。



⑤ 毘沙門天 村上 正覚院

この寺は“片葉のあし”で有名な「おしどり伝説」と「村上のおしゃかさま」として有名な清涼寺式釈迦如来像(県指定文化財)で馴染みの深い寺である。参道を入ると正面に本堂、左手に釈迦堂があり、釈迦如来像と共に毘沙門天が祀られている。この他吉橋大師講の大師堂、市内最古の宝篋印塔などがあり、裏の竹藪の中には中世武士の館跡を示す空堀が残されている。

